

【対象：音楽学科、メディア創造学科、現代社会学部、薬学部、看護学部、日本語日本文学科、生活科学部】

## 英語統一試験（TOEIC Bridge® IP）オンラインでの実施について

11月11日（水）、12月9日（水）実施を予定していた英語統一試験（TOEIC Bridge® IPテスト）について新型コロナウイルスの影響に鑑みて、キャンパス内での実施を中止とします。学生の皆さんには情報処理自習室や自宅等でPCを利用し受験できる TOEIC Bridge® IP テスト（オンライン）を受験していただきます。 つきましては、下記要領をご確認ください。

### 1. TOEIC Bridgeとは

TOEIC(Test of English for International Communication)は、米国非営利テスト開発機ETS(Educational Testing Service)が開発・制作しているテストで、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。TOEIC Bridgeは英語学習中級者までを対象とした、日常生活における活きたコミュニケーションに必要な"英語で聞く・読む能力"を測定するテストです。TOEIC と比べてビジネスの要素を省き、日常的なシーンにおける英語コミュニケーション能力の測定を主とする点が特徴で、企業や大学などでのレベルチェックなどに幅広く利用されています。

### 2. 受験日時等の概要

#### ➤ 受験期間

2020年11月13日（金）午前0時～11月24日（火）16時00分

#### ➤ 受験方法

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会（ip-online@iibc-global.org）から大学のメールアドレス（@dwc.doshisha.ac.jp のアドレス）宛に、件名「【受験者情報登録完了通知】TOEIC Bridge IP テスト（オンライン）」というメールが送信されます。メールに記載された方法で受験をしてください。詳細は「TOEIC® Bridge IP テスト オンライン受験マニュアル」（後日、本学Webサイト「教務情報」に掲載予定）を参照してください。

#### ➤ 注意事項

- ・受験料は無料です。全額、本学が補助します。
- ・上記の受験期間に受験しなければなりません。期間外に受験した場合は、受験料を補助しません。また、期間外に自費で受験したとしても、統一試験のスコアとしては受け付けません。

### 3. 成績（スコア）の取扱い

#### (1) 2年次英語科目のクラス分けに使用します

- ・ Reading の成績は2年次の「Comprehensive English III, IV」の、Listening の成績は「Communication in English III, IV」のクラス分けにそれぞれ使用します。いずれも「Comprehensive English III, IV」、「Communication in English III, IV」が設置されている学科のみが対象となります。
- ・ 社会システム学科については、「Academic Reading and Discussion I, II」のクラス編成に使用します。ただし、CASE Programのクラス分けは、学科独自の基準によります。

#### (2) スコアの確認方法

受験者は、テスト終了直後に自身のテスト結果（スコア）を確認できます。

また、11月27日（金）以降受験者専用サイトにおいてスコアを再度確認することができます。

紙のスコアレポートは送付されません。オンライン上に表示されるPDF ファイルを各自でダウンロードし、確認してください。

### 4. 留意事項

- ・ 「Comprehensive English II」「Communication in English II」「英語講読 I B」「英語コミュニケーション I B」が不合格になり、次年度以降に再履修する場合には、これらの科目の一環として再度、英語統一試験（TOEIC Bridge® IP テスト）を受験することになります。
- ・ 本学では皆さんの英語力向上のために、全学生が利用可能な英語自主学習プログラム『ALC NetAcademy Next』『スーパー英語』を導入しています。学内外のパソコンからアクセスして自分のペースで学習を進めることができる、非常に効果の高い優れたプログラムです。ぜひ積極的に利用してください。（利用方法については、授業での配布資料または本学Webサイトを確認してください。）